

ふりがな 氏 名	てらだ みちお 寺田 道夫	職 名	客員教授
取得学位	教育学（修士）・兵庫教育大学大学院		
学 歴	兵庫教育大学大学院学校教育研究科		
受賞歴等	岐阜県精神保健協会会長表彰		
所属学会	東海心理学会(名誉会員)、日本心理臨床学会、日本人間性心理学会		

教 育 活 動	
(主な担当科目)	
2022年	学部：家族心理学（社会・集団・家族心理学B）、青年心理学、児童心理学 ：大学院：学校臨床心理学特論、臨床心理実習ⅠⅡ、家族心理学
2021年	学部：家族心理学（社会・集団・家族心理学B）、青年心理学、児童心理学 ：大学院：学校臨床心理学特論、臨床心理実習ⅠⅡ
2020年	学部：家族心理学（社会・集団・家族心理学B）、青年心理学、児童心理学 ：大学院：学校臨床心理学特論、臨床心理実習ⅠⅡ
2019年	学部：家族心理学（社会・集団・家族心理学B）、青年心理学、児童心理学 ：大学院：学校臨床心理学特論、臨床心理実習ⅠⅡ
2018年	学部：家族心理学、青年心理学、児童心理学 ：大学院：学校臨床心理学特論、臨床心理実習ⅠⅡ
(その他)	
2015～2022：大学院生及び大学院修了者（臨床心理士等）のスーパーバイザー	

研 究 活 動	
(著書等)	
・不登校の子どもの理解と支援—学校で今できることは何か— ナカニシヤ出版.2018/03	
(論文等)	
・不登校児への対処Ⅻ—不登校研修の内容と進め方の効果の検討—東海学院大学研究年報第2号.101-112. 2017/03	
・不登校児への対処Ⅺ—学校における対処の枠組み—東海学院大学紀要第9号.101-118. 2016/03	
(研究発表等)	
【東海心理学会】	
・登校意欲を促すための早期対処のありかた 28—SC養成を目的とした講義内容の検討—第70回大会 2021/7	
・登校意欲を促すための早期対処のありかた 27—校内でSC自身が活きる、活かされるために—第69回大会 2020/10	
・登校意欲を促すための早期対処のあり方 26—SCとしての資質を高めるための校臨床実習の方略—第68回大会 2019/06	
・登校意欲を促すための早期対処のあり方 25—疫学からみた不登校の現状と課題からSCの対処を考える—第67回大会 2018/06	
・登校意欲を促すための早期対処のあり方 24—不登校理解と対処の枠組みからみた今日のSCに求め	



受け継がれる、凛とした、しなやかさ。

TOKAI GAKUIN UNIVERSITY

られる資質—第 66 回大会 2017/05

【日本人間性心理学会】

- ・不登校問題を考える X—学校で今できることについて—第 38 回大会 2019/09
- ・不登校問題を考える IX—今日の不登校問題への Broadwin(1932)からの示唆—第 37 回大会 2018/09
- ・不登校問題を考える VIII—JUNG と今日の不登校理解の繋がり—第 36 回大会 2017/09
- ・不登校問題を考える VII—不登校研究の源流からみた今日の不登校の対処方略的意義—第 35 回大会 2016/08
- ・不登校問題を考える VI—学校における不登校事例の対処方略を模索する—第 34 回大会 2015/09

【日本心理臨床学会】

- ・不登校の子どもの理解と早期対処 12—給食に対する不安・嫌悪感の共感的理解と支援のあり方—第 38 回大会 2019/06
- ・不登校の子どもの理解と早期対処 11—長期休業中における不登校の子どもの親への心理教育のあり方—第 37 回大会 2018/09
- ・不登校の子どもの理解と早期対処 10—不登校研修修了直後の教師の認識—第 36 回大会 2017/11
- ・不登校の子どもの理解と早期対処 9—不登校研修における事例検討会の在り方—第 35 回大会 2016/09
- ・不登校の子どもの理解と早期対処 8—研修内容の構成と教師意識の質的変容の検討—第 34 回大会 2015/09

社 会 活 動

- ・2021 年 6 月～岐阜県臨床心理士会会長
- ・2017 年 6 月～ぎふ犯罪被害者支援センター副理事長
- ・2016 年 4 月～岐阜県精神保健福祉協会理事 教育・家庭部会専門委員会委員長
- ・2015 年 4 月～ぎふ犯罪被害者支援センター理事
- ・2014 年 4 月～岐阜県社会保険協会指導講習会講師
- ・2013 年 4 月～岐阜産業保健総合支援センター促進員
- ・2012 年 4 月～日本メンタルレスキュー協会アドバイザー



受け継がれる、凛とした、しなやかさ。

TOKAI GAKUIN UNIVERSITY